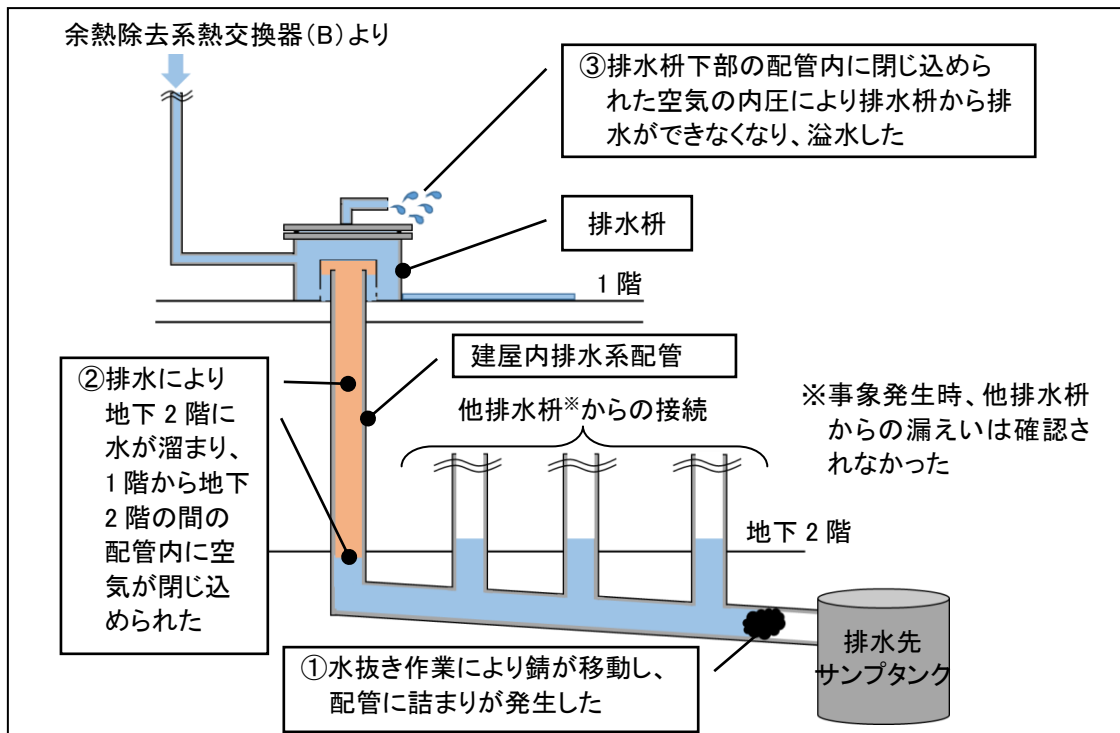


浜岡原子力発電所 3号機 原子炉建屋 1階における水の漏えいについて
(続報)(原因と対策)

2020年6月17日

【今回お知らせする内容】

原因と対策	<p>3号機 原子炉建屋 1階 余熱除去系熱交換器(B)室内(放射線管理区域内)で確認した水の漏えいについて原因と対策がまとまったことから、お知らせします。</p> <p><原因></p> <p>3号機余熱除去系熱交換器(B)の冷却水の水抜き作業において、排水不良により排水枡から水が溢れたことで漏えいが発生しました。この原因を次のとおり推定しました。</p> <p>①排水枡に接続された配管内に発生・堆積していた錆が、水抜き作業によって移動したことにより、配管に詰まりが発生した。</p> <p>②この状態で排水作業を継続したため、地下2階の排水管水平部に水が溜まり、この結果、1階から地下2階の配管内に空気が閉じ込められた。</p> <p>③閉じ込められた空気の内圧により排水ができなくなり、溢水に至った。</p> <p><対策></p> <p>本事象発生後、詰まりの原因である配管内部の錆を除去しました。</p> <p>再発防止対策として、凝縮水の通水により配管内面に錆が発生しやすく、同種の事象が起こりやすい箇所について定期的な内部確認・清掃を実施します。また、錆が発生しやすい箇所については、錆びにくいステンレス製の配管へ計画的に取替えを進めてまいります。</p>
-------	---



本事象のイメージ図

【これまでお知らせした内容(2020年6月4日お知らせ)】

発生号機	3号機(定期検査中) 原子炉建屋1階余熱除去系熱交換器(B)室内(放射線管理区域内)
発生日月	2020年6月4日
状況	<p>2020年6月4日、機器点検のため、3号機余熱除去系熱交換器(B)の冷却水の水抜き作業を実施していたところ、13時頃、3号機の中央制御室において、現場で水の漏えいの可能性を示す警報が点灯しました。このため、当社社員が現場を確認したところ、13時30分頃、3号機原子炉建屋1階 余熱除去系熱交換器(B)室内(放射線管理区域内)に設置している排水枡付近で水たまり(約12リットル)を発見しました。その後、水抜き作業を停止したことにより、水の漏えいは止まっています。</p> <p>発見した水の放射能濃度を測定した結果、検出限界値未満であることを確認しました。今後、漏えいした原因を調査し、適切に対応してまいります。</p>
放射能の影響	本事象による外部への放射能の影響はありません。
お知らせ基準	運転情報「表 1-2 管理区域内において、放射性物質を含む機器等からの水の漏えいを発見したとき。(但し、1リットル程度に至らない微少な漏えいを除く。)」に該当します。

以上